

せん漁業の許可について

令和3年10月6日

漁業法（昭和24年法律第267号）第58条において読み替えて準用する同法第42条第1項の規定及び香川県漁業調整規則（令和2年香川県規則第61号）第11条第1項の規定に基づき、同規則第4条第1項第12号で定めるせん漁業につき、その許可又は起業を認可すべき船舶の数その他の制限措置及び許可又は起業の認可を申請すべき期間を次のように定める。

1 せん漁業

(1) 許可又は起業の認可をすべき船舶の数その他の制限措置

漁業種類	操業区域	漁業時期	船舶の数	漁業を営む者の資格
かにかご漁業	別紙のとおり	10月15日から 1月15日まで	1	土庄中央（家浦）に漁業の根拠地を有する者

(2) 許可又は起業の認可を申請すべき期間

令和3年10月6日～同年10月12日

(3) 備考

- ア この公示に係る許可の有効期間は、許可日から令和4年1月15日までとする。
- イ この公示に係る許可又は起業の認可には、おおむね次に掲げる内容の条件を付けることがある。
  - (ア) 漁業権漁場では、その漁業の妨害をしてはならない。
  - (イ) かにか以外の魚種を目的として操業してはならない。
  - (ウ) 操業時間は日没から日出までとする。
  - (エ) 使用するかご数は、20個以内とする。
  - (オ) 使用するかごの大きさは、直径85センチメートル、高さ50センチメートル以内とし、目合は1辺の長さが3センチメートル以上でなければならない。
  - (カ) 地元組合の指示事項を厳守すること。
  - (キ) 関係漁業者との協定を厳守すること。
  - (ク) 漁具の両端に漁協名、氏名を表示するとともに灯火を掲げなければならない。
  - (ケ) 許可の内容、上記各項に違反したときは、この許可を取り消すことがある。
  - (コ) 漁業調整上必要があるときは、更に条件を追加することがある。

